

## 授業情報表示

講義コード	12542410
授業科目名	少人数セミナー
講義題目	
授業科目区分	少人数セミナー
開講年度	2012
開講学期	前期
曜日時限	火5
必修選択	
単位数	2.0
担当教員	林 篤裕
対象学部等	
対象学年	学部1年 学部2年 学部3年 学部4年 学部5年 学部6年
開講地区	伊都地区
履修条件	<p>※注意：(04/10/12)</p> <p>大学のシラバスでは対象学年が「学部1年」となっていますが、この表現は正確ではありません(教務にも確認済み)。私の心積もりとしては学年による制限は設けないつもりです。直前になっての告知となり申し訳ありません。</p> <p>=====</p> <p>何かの技術や知識を与える・提供できる講義ではありません。教員側からの一方的な講義ではなく、皆さんと一緒に意見交換しながら探っていくことにより進行していこうと考えています。</p> <p>「相手のことを考えて伝えるには何に注意すれば良いのか」と言う命題に向かっていろいろと試行錯誤できればと思っています。ですので、実験的な講義、手と頭を動かす講義であり、記憶することよりも「考えること」が好きな学生に受講してほしいと思っています。</p>
授業概要	<p>人に物事を説明しようとするとき、どのような点に考慮すれば良いのであろうか。説明したい事柄を理解しておくことは当然だが、それ以外にどのような点を考慮すべきなのか。本講義はプレゼンテーションを例に「伝えること」の本質に迫ってみようと考えている。</p> <p>大学生活に限らず、広く社会では人と意見交換をする。自分の意見や伝えたい情報を理解してもらおうと言葉を発するが、誤解なく完全に相手に伝わっているものであろうか。伝えることの背景にまで踏み込んで参加者同士で「伝えること」や「考えること」を一緒に考察してみる。</p> <p>半期の話題項目はおおよそ以下のようなものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○伝えるための準備</li> <li>○プレゼンテーション時に心掛けること</li> <li>○配付資料について</li> <li>○実例を参考に</li> <li>○思考の道具</li> <li>○プレゼンテーションツールの使い方</li> <li>○アプリケーション Prezi を使ってみよう</li> <li>○各自のプレゼンテーション</li> <li>○発表時に工夫した点の吟味</li> <li>○(2ビーム時代のプレゼンテーション)</li> <li>○その他</li> </ul>
全体の教育目標	

個別の学習目標	「伝えること」とはどのような行動を行なっているのでしょうか。そのためにはどのような準備、思考を必要とするのでしょうか。「伝えることの技法」を体得し、自分のものとして駆使できるようになることを目指します。
授業計画	<p>04/10 01回目 本講義の目的と全体の流れの紹介</p> <p>04/17 02回目 伝えるための準備</p> <p>04/24 03回目 まずはプレゼンテーションをしてみよう</p> <p>05/08 04回目</p> <p>05/15 05回目</p> <p>05/22 06回目</p> <p>05/29 07回目</p> <p>06/05 08回目</p> <p>06/12 09回目</p> <p>06/19 10回目</p> <p>06/26 11回目</p> <p>07/03 12回目</p> <p>07/10 13回目</p> <p>07/17 14回目</p> <p>07/24 15回目 まとめ、レポート作成</p> <p>※ 05/01は月曜日の講義が開講されるため、この講義は行わない。</p>
キーワード	理解、論理的思考、判断、伝達、発信
授業の進め方	何かの技術や知識を与える・提供できる講義ではありません。教員側からの一方的な講義ではなく、皆さんと一緒に意見交換しながら探っていくことにより進行していこうと考えています。
テキスト	こちらで用意した資料を配布します。
参考書	随時紹介していきます。
学習相談	研究室(@箱崎キャンパス)に在席していれば対応可能です。事前に電子メールで予定をお知らせいただければ最大限対応します。
試験／成績評価の方法等	プレゼンテーションとレポート提出を考えています。
その他	<p>本講義のためのホームページを用意しています。併せて参照ください。</p> <p>&gt;&gt; <a href="http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~hayashi/kougi/presentation/">http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~hayashi/kougi/presentation/</a></p> <p>&gt;&gt; <a href="#">講義のホームページ</a> &lt;== ※ クリックするとジャンプします</p>